

新庄地域みんなの集い (令和5年度)を振り返って

「新庄」地域はこれからどうなっていくの?というテーマで令和5年8月より、新庄地域にお住いの皆さんとの話し合い「みんなの集い」を続けて、半年以上が経ちました。まずは、地域の未来像として、「新庄の強み」、「10年後どんなまちになっていけばいいか」、「そのために必要なことは」ということで意見交換を行いました。次に、地域の状況を知る、ということで、「現在困っていること」や「地域にある各種組織・団体の活動の把握」について、話し合いを続けています。2月には、具体的な活動を行っている先進地への視察研修と、地域の課題を見つけるためのアンケート調査を行いました。今後は、先進地での取組やアンケート調査の結果を参考にし、地域の未来像として掲げている、「将来も住み続けたいまち」であり続けるために、地域として何を指すのか、活動の見直しや課題解決に向けての継続的な取組内容の明確化へと進められるよう、地域にお住いの皆さんと更なる話し合いを予定しています。

自分たちが住んでいる地域が「将来も住み続けたいまち」であるために、これからの新庄について話し合いませんか。皆さん一人ひとりの新しいアイデアが必要です、一人でも多くの御参加をお待ちしております。次回「みんなの集い」の日程につきましては、5月号に掲載予定です。

■お問合せ 田辺市自治振興課 (0739-26-9911)

資源回収について

4月の古紙拠点回収日は、
10日(水)、24日(水)です。

- 「紙紐」でくくってください。
- 「回収日の朝」に出してください。

「ビン・缶類」につきましては、毎日持ち込み可能ですが、深夜・早朝の持ち込みは近隣の方への御迷惑となりますので、禁止しています。

皆様の御理解と御協力をお願いいたします。

移動図書館「べんけい号」運行日程		
場所	日	時
新庄公民館前	4月2日(火)	16:00~16:30
	5月1日(水)	16:00~16:30

※貸出カードを御持参ください。

田辺市教育委員会 生涯学習課 公民館係
http://www.city.tanabe.lg.jp/shougai/kouminkan/

新庄公民館いけばな子ども教室 が終了しました

昨年の6月3日(土)から開始した「いけばな子ども教室」が3月2日(土)のお稽古をもって、1年間の日程を終えました。この間に華道の基本的な作法や技術を身に付け、手にした多くの草花の名前や特徴も学んだことと思います。また、「秋の文化祭 展示の部」では一人ひとりが素晴らしい花を活けてくださり、多くの来場者の目を楽しませてくれました。

これを機会に草花に一層の関心を持ち、自然を愛でる気持ちを大切に、心豊かに育てて欲しいと思います。そして、5名の子どもたちを温かく見守り、指導して下さった先生方、ありがとうございました。

新年度も6月から開催を予定しています。詳しくは、来月号の公民館だより、または学校を通じて配布するチラシを御覧ください。

■お問合せ：新庄公民館 (0739-22-1606)



新庄楽踊会(舞踊サークル) の参加者を募集します

新庄楽踊会の参加者を募集しています。初心者の方でも大歓迎ですので、どうぞお気軽にお問い合わせください。

■会場 新庄公民館 1階 大集会室
■練習日時 毎月第2木曜日 13:30~16:30
毎月第3・4土曜日13:00~16:00

■会費 1回1,000円
その他、会費として月500円

■お問合せ 新庄公民館 (0739-22-1606)



今月の俳句同好会の習作掲載はお休みです。

令和6年
4月
卯月/APR

新庄公民館 だより

発行：田辺市新庄公民館
館長：小山裕史 主事：田上拓未
〒646-0011 田辺市新庄町2031番地の3
TEL:0739-22-1606 FAX:0739-23-1648
公民館区内統計情報(令和6年2月末)
【人口：5,616 世帯数：2,908】

新庄公民館を御利用の皆さまへ ~貸出方式を変更します~

令和6年4月1日(月)より、新庄公民館の夜間休日の貸出方式を変更します。

従来は、夜間休日管理人を配置し、管理人が開館・閉館をしていましたが、今後は、鍵の貸出に変更し、利用者自らで開館・閉館をしていただきます。

利用者の皆さまには、御不便をおかけすることになりますが、御理解と御協力のほどよろしくお祈いします。

詳しくは、新庄公民館(0739-22-1606)までお問合せください。

利用申請・利用方法

- ① 使用許可申請書を提出(平日8:30~17:15)
- ② 利用日の17:15までに新庄公民館で鍵を受け取る
- ③ 利用者自らが玄関の鍵を開ける
- ④ 会場を利用
- ⑤ 利用者自らが戸締り、消灯の後、玄関の鍵を閉める
- ⑥ ポストに鍵を返却

利用の際の注意事項

・使用許可申請書をFAX(0739-23-1648)で提出する場合は、あらかじめ空き状況を電話にて確認してください。

・土日祝に利用する場合は、その直前の平日17:15までに鍵を受け取りに来てください。

・利用できる時間は次のとおりです。
午前の部(9:00~12:00)
午後の部(13:00~17:00)
夜間の部(18:30~21:30)

・原則として、政治、宗教、営利、飲食を目的とした利用はできません。

脳リフレッシュ教室(健康マージャン)の参加者を募集します

田辺市やすらぎ対策課と新庄公民館が共催で、脳リフレッシュ教室を開催します。「賭けない・飲まない・吸わない」をスローガンにしている健康マージャンを活用し、思考力を働かせ、仲間同士で交流しながら認知症予防に取り組みます。

教室終了後は、サークル活動として、新庄公民館を会場に健康マージャンを続けていただくこともできます。みんなで楽しく脳のトレーニングをはじめませんか?

- 日時 令和6年5月31日~8月9日(毎週金曜日・全11回予定)
13時30分~15時30分の2時間程度(受付13時~)
- 会場 新庄公民館 1階 大集会室・研修室(いずれか)
- 対象 市内にお住まいの65歳以上の方で、かつ全ての教室に参加できる方
- 内容 ◇健康マージャン(1から学ぶ健康マージャン) ※マージャン初心者の方が対象です。
◇「認知症の正しい理解と予防」のお話 ◇認知症の方への関わり方
◇脳の健康度テスト(約50分) ◇認知症予防に役立つお口や栄養などの健康講座 他
- 定員 16名程度(先着順)
- 参加費 無料
- 持ち物 筆記用具、動きやすい服装、飲み物、眼鏡(必要な方：脳健康度テストを実施)
- お申込み 令和6年4月15日(月)から4月26日(金)まで
田辺市やすらぎ対策課(0739-26-4910)へお電話でお申し込みください。



新庄中学校から

○令和5年度第77回卒業証書授与式

令和6年3月7日、第77回卒業証書授与式を挙行し、46名の卒業生が、夢と希望を胸に巣立っていきました。4月からは、自分が選んだ場所で、青春の光を輝かせ活躍してくれることを祈念します。答辞を紹介します。

校庭の木々の蕾も膨らみ始め、温かな春の日差しが感じられる季節となりました。この佳き日、私たち46名は新庄中学校を卒業します。

春。始まりの季節でした。

3年前、私たちは、ここ新庄中学校に入学しました。着慣れない制服に身を包み、教室がどこかも分からない私たちを、先輩たちが教室に連れて行ってくれました。初めてのクラスメイトと出会い、小学校の頃とは違う雰囲気、緊張を感じましたが、これからの新しい生活に期待も膨らみました。

中学校での授業は初めて出会う先生ばかりで緊張したり、内容が難しくなりましたが、ペアやグループ学習で仲間と話すことが多く、日に日に楽しさが増していきました。春に予定されていた校外学習は、予定していた2日とも大雨警報でなくなり、悲しみとお菓子が残ったのを覚えています。

2年生になり初めての後輩ができました。1年生の最後にそれぞれが決めた、〇〇な先輩になるという目標に向けて頑張りました。そんな先輩になれたかは分かりませんが、部活動や生徒会レクを通してみなさんとコミュニケーションをとり、仲を深めました。

夏から春に変わった体育大会。創作ダンスは2年生の終わりから始まりました。春休みも学校に登校したり、みんなで家に集まったりしながら、練習しました。少し練習したあと、結局遊んでしまったのも思い出の1つです。また自分たちが覚えたダンスを後輩たちに教え、完成させるまでがとても難しかったです。しかし、終わった後の達成感や全力で取り組むことの楽しさを実感しました。

夏。全力を出し切った季節でした。

照りつける太陽の下、仲間とともに汗を流し、協力した夏休みの部活動。「しんどい」「つらい」などのマイナスな思いもありましたが、そんなときこそ、仲間と共に助け合い、一生懸命練習に励むことで、仲間の大切さに気付くことができました。そして、部活動の集大成である最後の総合体育大会。今まで練習した成果を発揮しようとがむしゃらにプレーしました。試合に負けたときは、手では隠しきれないほどに涙があふれ、もっとこの仲間たちとプレーしたいと思いました。悔しさや、やりきったという思いなど、様々な感情に溢れました。

秋。楽しみが多く、待ちわびていた季節でした。

東京への修学旅行。和歌山では見たことも感じたこともない、景色や町並みが広がっていて、とても胸が弾みました。1日目の劇団四季では、迫力のある演技に圧倒されました。2日目のディズニーランドでは、入場前からワクワクが止まらず、正直、先生の諸注意はあまり頭に入ってきませんでした。かぶり物をかぶったり乗り物に乗ったりして、へとへとになるまで楽しみました。

郡市音楽会では「ひまわりの約束」を、気持ちを込

めて歌いました。自分たちが一番上手だったと自信の持てる歌が歌えました。

文化発表会ではそれぞれが調べたSDGsを多くの方々に伝えることができました。SDGsを真剣に考えるきっかけになりました。

冬。我慢と実りの季節でした。

2年生の時には、大寒波で、久しぶりに雪が積もり友達と雪玉を作ったり、投げ合ったりして楽しんだことを覚えています。

総合学習で取り組んだ情報誌ハピネスが完成したのも冬でした。職場体験から始まり、地域に恩返しをしたいという思いから、ラカンさんの協力のもと、情報誌作成を始めました。取材から撮影、デザインまで全ての工程を自分たちでやり遂げ、完成までに半年以上かかりました。そのおかげで仕事のやりがいや、楽しさ、社会のマナーや難しさを学び、毎日働いてくれている家族への感謝の思いに気付くことにもつながりました。

そして、3年生の冬。その情報誌が「ふるさと和歌山学習大賞」の大賞を受賞することができました。自分たちの努力が実り、嬉しさで心がいっぱいになりました。

また、3年生の冬はこれまでとは違い、受験という大きな壁が現れました。受験勉強に必死になり、努力の大切さに気付かされました。そんな中でも、残り少ない学校生活でもっとみんなとの絆を深めようと、これまでよりたくさん話し、楽しみました。

さて、最後になりましたが、在校生のみなさん、たくさんの楽しい思い出をありがとうございました。地域の皆様、登下校の見守りや職場体験など、様々な形で私たちを支えてくださり、ありがとうございました。先生方、優しく接していただき、時には厳しく叱ってくれたりしたおかげで、私たちは成長でき、楽しく学校生活を送ることができました。そんな先生たちが大好きです。

そして、私たちを支えてくれた家族のみんな、毎朝起こしてくれたり、おいしいご飯を作ってくれたり、心もお腹も満たされる毎日でした。しんどい受験勉強もそばで応援してくれ、とても励みになりました。本当にありがとうございます。これからも迷惑をかけたり、怒らせたりしてしまうと思うけど、精一杯頑張るから見守っててください。私たちが今まで頑張れたのはみなさんの支えがあったからです。本当にありがとうございました。

私たちは、これまでの思いや感謝、経験を胸に刻み、それぞれの道を次のステージへと歩み始めます。

令和6年3月7日 卒業生代表 山口喜元

○4月の主な行事予定

- 8日(月) 始業式、入学式
- 9日(火) 通学指導
- 15日(月)～17日(水)、19日(金) 家庭訪問
- 18日(木) 全国学習状況調査、県学力到達度調査
- 26日(金) 参観日、育友会総会
- 春季大会 バレー13、14日、テニス13日、卓球27日
野球20、21、27日、陸上5月11日

※予定が変わることもあります。

小学校の様子は、各校区で配布される

『藻の花』 新庄小学校発行
『新二小だより』 新庄第二小学校発行

を御覧ください。

未来へつながる道 田辺市

わんぱく保育所便り

3月16日に生活リズム発表会と卒園式を行いました。天候に恵まれ暖かい日差しが心地よかったこの日、4年ぶりに保護者の方の人数制限無しという形をとることができ、子どもたちもお家の人に見てもらえることがとても嬉しそうでした。

まずは、在園児のリズムからスタートしました。ピアノに合わせて跳んだり走ったり友達と手をつないで回ったり、元気よく楽しそうにしている姿に、保護者の皆さんも客席から笑顔で拍手を送ってくださっていました。



在園児の後は卒園児の番です。スキップや側転、縄跳びや跳び箱など全身を大きく使った動きのほか、こま回しや鞠つきなどこれまで練習してきたことも披露しました。ぽぷら組の子どもたちにとっては最後の発表会でしたが、どの子も全ての力を出し切って最高の発表ができました。

発表会が終わるといよいよ卒園式です。園長から受け取った卒園証書を掲げ、胸を張って歩く卒園児たちの姿は本当に誇らしげで、入園した時と同じように、お家の人と手をつないでわんぱくを巣立っていく卒園児たちを見送りながら、私たち保育士も胸がいっぱいになりました。

4月3日には新しい園児を迎え、入園式を行います。職員一同新たな気持ちで頑張っていきたいと思っています。



わんぱく学童保育所通信

春休みに入り、子どもたちは暖かい日差しをいっぱい浴びて外で元気に遊んでいます。新年度がスタートし、わんぱく学童では学校より一足先に新1年生を迎え入れ、新2年生も先輩として過ごしています。

新1年生は、いよいよ学校生活が始まります。初めてのことに期待と不安で胸がいっぱいだと思っています。みんなで一緒に楽しく過ごせるよう学童保育所でもしっかりと応援していきたいと思っています。

NUKU森の丘こども園です！

【はじめまして】

皆さま、はじめまして。NUKU森の丘こども園（ぬくもりのおかこどもえん）です。私たちは令和3年に旧扇ヶ浜保育所と旧紀南幼稚園が合併し、社会福祉法人浜木綿会NUKU森の丘こども園として新たに生まれ変わりました。

この新庄町に新園舎を設立する際には、地域の皆さまにあたたかく迎え入れていただき、この御縁に大変感謝しております。今後もいろいろお世話になることと思いますのでどうぞよろしくお願いいたします。



【名前の由来】

温もり（NUKU森）という言葉から温かい、ポカポカした優しさを表現しています。これまで卒園された園児のみんなと、これから巣立っていく将来の園児のみんなが1本1本の大きな木となっていく。芯が太くまっすぐな子どもたちに育ってほしい。そんな願いを込めて森としました。NUKU森の丘こども園で育った子どもたちの未来の姿、大きく成長していく姿を森にイメージして、暖かい・温もりの中にも、しっかりとまっすぐな芯の通った子ども達となり、素晴らしい大人になって社会で活躍して欲しいという願いが込められています。

今後、園での様子をお知らせしていきますのでよろしくお祈りいたします。

NUKU森の丘こども園

住所 田辺市新庄町260番地の1

電話 0739-22-8451

